

パブリックアート制作及び正蓮寺川公園への設置並びに発信を通じた機運醸成業務委託 募集要項
(公募型プロポーザル)

1 案件名称

パブリックアート制作及び正蓮寺川公園への設置並びに発信を通じた機運醸成業務委託

2 業務内容に関する事項

(1) 事業目的と概要

此花区役所においては、環境問題克服の象徴である正蓮寺川公園に、2025年日本国際博覧会（以下「万博」という。）の趣旨に共鳴しこれを強く支持するとともに、区制100周年を記念するため、この公園に相応しい100以上のパブリックアートを長年かけ設置し、この公園をアートの魅力によって区外からも多くのお客様が訪れる場としていく構想を実現することとしている（別添テーマ・コンセプト参照）。

この構想は令和6年度からの本格実施をめざしているが、これに先立ち今年度において、正蓮寺川公園にパブリックアートを制作・設置するとともに、これをイベントその他の手法により全国に強力で発信することで構想の本格実施に向けた機運を大いに盛り上げ、かつ、万博の機運醸成の一助とすることが本事業の目的である。

なお本事業は、このはな環境創造プロジェクトの一環としての位置づけも有するものである。

(2) 業務内容

パブリックアート制作及び正蓮寺川公園への設置並びに発信を通じた機運醸成業務

※具体的内容については、別紙「仕様書」を参照のこと

(3) 事業規模（契約上限額）

金25,000,000円（消費税等を含む）

(4) 契約期間

契約締結日から令和6年3月31日まで

(5) 履行場所

正蓮寺川公園（大阪市此花区）

詳細については発注者と受注者の協議の上、発注者が指定する。

(6) 費用分担

受注者が業務を遂行するにあたり必要となる経費は、契約金額に含まれるものとし、本市は契約金額以外の費用を負担しない。

3 契約に関する事項

(1) 契約の方法

大阪市契約規則の規定に基づき、委託契約を締結する。契約内容は本市と協議のうえ、仕様書及び企画提案書に基づき決定する。

なお、契約の締結に際し、万一、応募書類の記載内容に虚偽の内容があった場合は、契約締結をしないことがあるほか、大阪市競争入札参加停止措置要綱に基づく停止措置を講じることがある。また、本市が被った損害について、賠償請求を行うことがある。

(2) 委託料の支払い

業務完了後、本市の検査を経て、受注者の請求に基づき支払うこととする。

(3) 契約書案

別紙「業務委託契約書（成果物型）」のとおり

(4) 契約保証金

契約保証金 要（但し、大阪市契約規則第 37 条第 1 項に該当するときは免除）

(5) 再委託について

本委託業務において受注者は次に掲げる事項を再委託することはできない。

委託業務における総合的企画、業務遂行管理、業務の手法の決定及び技術的判断等

※その他詳細は別紙「業務委託契約書（成果物型） 4 ページ 第 16 条」を参照のこと

(6) その他

契約締結後、当該契約の履行期間中に受注者が大阪市契約関係暴力団排除措置要綱に基づく入札等除外措置を受けたときは、契約の解除を行う。

4 応募資格、必要な資格・許認可等

参加資格を有するものは、法人その他の団体（以下「法人等」という）、もしくはその連合体とし、参加申請時点で、法人等は次の（1）から（8）の条件を、連合体は次の（9）から（11）の条件を全て満たすこととする。

(1) 地方自治法施行令第 167 条の 4 の規定に該当しないものであること。

(2) 大阪市税及び大阪府税に係る徴収金を完納していること。ただし、大阪府内に事業所を有しない場合にあつては、主たる事業所の所在地の都道府県における最近 1 事業年度の都道府県税に係る徴収金を完納していること。

(3) 最近 1 事業年度の消費税及び地方消費税を完納していること。

(4) 経営状況が著しく不健全であると認められる者でないこと（会社更生法に基づく更生手続の開始の決定、又は民事再生法に基づく再生手続開始決定を受けた者を除く）。

(5) 参加申請時において、大阪市競争入札参加停止措置要綱に基づく停止措置を受けていないこと。

(6) 大阪市契約関係暴力団排除措置要綱に基づく入札等除外措置を受けていないこと及び同要綱別表に掲げるいずれの措置要件にも該当しないこと。

(7) 宗教活動や政治活動を主たる目的とした団体ではないこと。また、特定の公職者または政党を推薦、支持、反対することを目的とした団体ではないこと。

(8) その他、公共の福祉に反する活動をしていないこと。

(9) 連合体は、2 以上の法人等により構成された任意団体、JV（共同企業体や合弁企業）などとし、本契約に際して設立する予定であるときは、契約相手方として選定された後、契約締結するまでの間に設立すること。

(10) 連合体を構成する法人等（以下、「構成員」という。）は上記（1）から（8）の条件を全て満たしていること。

(11) 構成員のうち、代表となる法人等（以下「代表者」という。）を定めること。なお、申請書提出後の代表者及び構成員の変更は認めない。

なお、法人等は重複して申請すること及び法人等として申請し他の参加申請を行う連合体の構成員となること、参加申請を行う 2 以上の連合体の構成員となることはできない。

5 スケジュール

・公募開始	令和5年4月19日（水）
・説明会参加申込締切	令和5年4月25日（火）
・説明会	令和5年4月26日（水）
・質問締切	令和5年5月2日（火）
・参加申請関係書類の提出期限	令和5年5月8日（月）
・質問回答	令和5年5月9日（火）
・参加資格決定通知	令和5年5月9日（火）
・企画提案書提出期限	令和5年5月12日（金）
・選定会議開催日	令和5年5月18日（木）
・選定結果通知日	令和5年5月19日（金）
・契約締結・事業開始	令和5年5月下旬頃
・事業完了	令和6年3月31日（日）

6 応募手続き等に関する事項

(1) 説明会参加申込

ア 受付期間	令和5年4月19日（水）から令和5年4月25日（火）まで 午前9時から午後5時30分（本市の休日を除く毎日）
イ 提出書類	「説明会参加申込書（様式1）」のとおり
ウ 提出場所・提出方法	8（2）提出先、問合せ先までEメールにより提出すること。 送付後には電話連絡を行うこと。

(2) 参加申請手続き及び参加資格決定通知

ア 受付期間	令和5年4月19日（水）から令和5年5月8日（月）まで 午前9時から午後5時30分（本市の休日を除く毎日）
イ 提出書類	次の書類を提出すること。

	書類	法人等	連合体
1	公募型プロポーザル参加申請書兼誓約書（様式2）	要	不要
2	公募型プロポーザル参加申請書（様式2（連合体））	不要	要
3	公募型プロポーザル参加申請にかか る誓約書（様式2（連合体））	不要	要（構成員ご とに提出する こと）
4	連合体の構成員名簿（様式3（連合 体））	不要	要
5	連合体の協定書の写し	不要	要※1
6	使用印鑑届（様式4）	要	要（連合体様 式を使用する

			こと)
7	実績調書(様式5、契約書等の添付資料を含む)	要	要
8	印鑑証明書または印鑑登録証明書(写し不可。参加申請時点で発行日から3ヶ月以内のもの)	要※2	要(構成団体ごとに提出すること)※2

※1 本契約に際して設立する予定であるときは、契約相手方として選定された後、契約締結するまでの間に設立のうえ、提出すること。

※2 本市入札参加有資格者名簿に登載されている法人等については不要。

- ウ 提出部数 各1部
- エ 提出場所・提出方法 8(2)の提出先・問合せ先に持参又は郵送によるものとする(郵送の場合は必着)。書類は、各1部提出すること。
- オ 参加資格決定通知 令和5年5月9日(火)にEメールにより通知する。

(3) 説明会

- ア 開催日時 令和5年4月26日(水)
※時間については、個別に決定する
- イ 場所 此花区役所3階 講堂A(予定)
- ウ 開催内容 業務内容にかかる説明
- エ 出席人数 2人まで

(4) 質問

- ア 受付期間 令和5年4月19日(水)から令和5年5月2日(火)午後5時30分まで
- イ 提出場所・提出方法 質問は簡条書きにて「質問票(様式6)」にて、Eメールにより8(2)の提出先・問い合わせ先へ提出すること。また、送付後に電話連絡を行うこと。
- ウ 回答 令和5年5月9日(火)までに此花区ホームページで公表する。

(5) 企画提案書の提出

- ア 企画提案書は、A4版とし、様式は様式7に指定するとおりにする。
- イ 企画提案書の枚数は、20ページ以内とする。
- ウ 企画提案書の必須記載項目は、以下のとおりにする。

- (ア) 会社概要
- (イ) 本業務にかかる実施体制
- (ウ) 類似業務実績
- (エ) 見積書及び積算根拠
- (オ) 企画提案

参考資料の「konohana permanentale 100+」のテーマ・コンセプトを踏まえたうえで、万

博の機運醸成も視野に入れ、強力な発信力のある企画を提案してください。なお、提案にはアーティスト候補者等の具体的な内容も記載してください。

エ 受付期間 令和5年4月19日（水）から令和5年5月12日（金）まで
午前9時から午後5時30分（本市の休日を除く毎日）

オ 提出部数 8部（正本1部、副本7部）

※副本7部は法人等名称がわからないように網掛けをするなど工夫すること。

カ 提出場所・提出方法 8（2）の提出先・問合せ先に持参又は郵送によるものとする（郵送の場合は必着）。

7 選定に関する事項

（1）選定方法

ア 本企画提案の審査については、パブリックアート制作及び正蓮寺川公園への設置並びに発信を通じた機運醸成業務委託業者選定会議が行い、その意見を受けて選定する。

イ 選定委員は、選定基準に沿って企画提案書の審査を行う。

ウ プレゼンテーション

(ア) 開催日時 令和5年5月18日（木）（予定） 開催時間は別途通知

(イ) 開催場所 此花区役所3階 講堂A（予定）

(ウ) 提案方法 企画提案書による提案

企画提案書による提案は15分以内とし、質疑応答を含めて30分程度とする。プレゼンテーションには企画提案書を作成した者も参加すること。プレゼンテーションの出席人数は4人までとする（Microsoft Teamsを活用したオンライン出席も可）。審査はあらかじめ提出された企画提案書をもとに行い、追加資料の配布並びに、パソコンおよびプロジェクター等での資料投影による説明は不可とする。プレゼンテーション審査を欠席した場合は、審査を行わないものとする。

エ 審査の結果、評価点が最も高い事業者が複数いる場合は、「企画力」の点数が高い方とする。これにより決定しない場合は「提案力」の点数が高い方とし、なお決定しない場合はくじ引きにより決定する。

（2）選定基準

審査は、次に示す観点から、総合的に公平かつ客観的な審査を行うものとする。

審査項目	審査の指標	審査内容	配点
企画力 (80点)	提案力	①事業目的など上記2に示す業務内容に相応しい内容となっているか。	40点
		②提案内容に独創性や工夫があり、魅力のある提案となっているか	10点
	実現可能性	③提案内容は計画性があり、なおかつ実現可能性のあるものとなっているか	20点
	事業経費	④提案内容に基づく価格は適正であるか	10点

実行力 (20点)	実施体制	⑤業務を行うにあたって、体制が十分に確保されているか	10点
	類似業務実績	⑥類似業務に関する専門性、情報の蓄積があるか	10点

(3) 失格事由

次のいずれかに該当した場合は、選定対象から除外する。

- ア 選定委員に対して、直接・間接を問わず、故意に接触を求めること
- イ 他の参加者と企画提案の内容またはその意思について相談を行うこと
- ウ 事業者選定終了までの間に、他の参加者に対して企画提案の内容を意図的に開示すること
- エ 提出書類に虚偽の記載を行うこと
- オ その他選定結果に影響を及ぼすおそれのある不正行為を行うこと

(4) 選定結果の通知及び公表

評価結果及び選定結果は、令和5年5月19日(金)までに此花区ホームページに掲載するとともに、全ての参加者に対して別途通知する予定である。

8 その他

(1) 提案に要する費用・条件等

- ア 企画提案書の作成に要する費用は、参加者の負担とする。
- イ 採用された企画提案書は、大阪市情報公開条例(平成13年大阪市条例第3号)に基づき、非公開情報(個人情報・法人等の正当な利益を害する情報等)を除いて、情報公開の対象となる。
- ウ 全ての企画提案書は返却しない。
- エ 提出された企画提案書は、審査・業者選定の用以外に応募者に無断で使用しない。(大阪市情報公開条例に基づく公開を除く)
- オ 期限後の提出・差し替え等は認めない。
- カ 参加申請後に、大阪市競争入札参加停止措置要綱に基づく停止措置または大阪市契約関係暴力団排除措置要綱に基づく入札等除外措置を受けた者の本公募型プロポーザル参加は無効とする。

(2) 提出先、問合せ先

〒554-8501 大阪市此花区春日出北1丁目8番4号

此花区役所まちづくり推進課(総合企画)

TEL: 06-6466-9683

Eメール: td0010@city.osaka.lg.jp